

ご挨拶

平成15年3月をもって退職される先生方に挨拶をいただきました。本当にありがとうございました。
(卒業者数は集計時の見込み数)



伊吹 公男 教授
昭和61年4月着任
研究室の卒業生数：169人

早いもので、御殿山のキャンパスが形を現してから17年という歳月が流れました。私の上司(初代学長門下生)から、本学園の大学展開に関して、フランス工科大学制度の調査の命ぜられたのも含めると、20年以上になります。この間、理事長、歴代学長、先輩諸兄のご尽力の結果、彼我の差は短縮しておりますが、距離の残ることは否めません。

私学完成は80年(本学は50数年目)が常識で、同窓会の成熟期間にあると言われております。学園全体の連帯意識、社会貢献の積み上げ、そして、時代の転換期の巧みな把握も重要な要素なのでしょう。社会人の皆様方のお仲間入りをさせていただく機会に、この短縮に微力を注げればと願っております。

伊吹研究室完了に伴い、情報処理学会仲間のご厚意により、たまたま、3月末開催される本学内デモセッションで、諸先輩の研究成果「次世代ネットワーク」を社会へ孵化させる討議の場が設置されました。皆様方ご活躍の企業なども含めた孵化体制の相談をします。これとは別に、同窓生の討議室もご用意していただきました。宜しくお願い致します。



下地 貞夫 教授
昭和61年4月着任
研究室の卒業生数：164人

平成元年に設立された本学同窓会が、設立後15年が経過した現在、当初の会員数3百人余りから、現在6千5百人を越える規模に発展しているということは、本学に関係する者として慶賀の念にたえません。諸君は本学で習得した電子・情報・ロボティクスに関する技術を生かして、現在、社会の第一線で活躍していることと思います。

いま、この分野の、例えば「ネット」に関連した技術の進歩は目覚しく、社会・経済に大きな影響を与えています。携帯電話を見ても機能が年々進むとともに、それを使って家の電源をon-off可能にするとか、我々の生活の安全面にも貢献しようとしています。「携帯」にはOSとメモリが組み込まれて、機能の高度化を実現している。つまり基礎技術の発展の上に、新しい世界が開かれてくるわけです。

諸君が技術を磨き、この革新の波に乗って、技術者・ビジネスマンとして大きく成長して行くことを願っています。



岩田 暁一 教授
平成11年4月着任

私はこの3月をもちましてメディア学部を退任することになりました。1999年4月に着任してから、そのとき入学した卒業生の皆さんと一緒に4年間を過ごしました。私の担当した授業は2年次前期の「統計と情報」、後期の「国際経済」、そして榊俊吾先生と共同の3年次のコア演習「経済・経営モデル作成」と卒研「メディア経済環境のモデリング」でした。

新しい学部の創設ということもあり、試行錯誤の大変忙しい4年間でした。学部の活動がやっと軌道に乗ったところで退任するのは残念な気もしますが、卒業生を無事送り出せて任務を果たせたという充実感もあります。

私は以前文系の学部勤めていたので、こちらで皆さんとともにITの勉強をしました。夜型人間の私にとって大変だったのは1時限の授業でした。始まる前から、Webへのアップや教室でPCのセットなどをしておく必要があります。朝8時位には登校していなければなりませんでした。

新しい職場や大学院で、卒業生諸君がメディア学部で学んだことを生かして大いに活躍されることを期待しています。私は経済の研究に没頭します。

厚生棟が 変わりました

これまでお伝えしてきたように学内では新学部の設定や研究所棟の建設など大きく変わってきました。しかし、他にも代わっているものがあります。今年度は厚生棟3階の食堂の運営が「シダックス」から「銀座スエヒロ」に変わり、学生の人気を集めています。

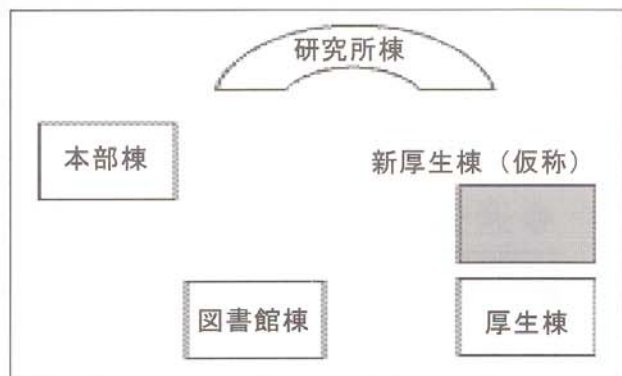
メニューの方はおなじみのラーメンにうどん、そばが中心ですが、チャーハンや注文してから炒めるなど本格的になりました。その他にもレストランにあるような鉄板で出されるステーキも登場し、味も良くなったと評判です。お昼になると行列を作っていますが、2階の軽食堂のように食券制になったことで、会計に時間を取られることなくゆっくりと食事がとれるようになっています。ご来校の際には是非足を運んでみてはいかがでしょうか。



↑ 明るく見やすくなったメニュー
→ 新登場の鉄板焼き



また、現在は厚生棟の北側に新厚生棟（仮称）の建設が進んでいます。運営などについて詳しくはまだ未定ですが、学生の間では進出してくる企業を予想するなど、完成前から早くも注目を集めています。完成は平成15年秋頃の予定です。



厚生棟（奥）と建設中の新厚生棟（手前）

新学生会館 完成

八王子みなみ野の駅前に建つ学生会館（学生寮）で学生生活を送った会員の方もいらっしゃると思います。様々な設備の整った学生寮では現在も多くの学生が生活しています。

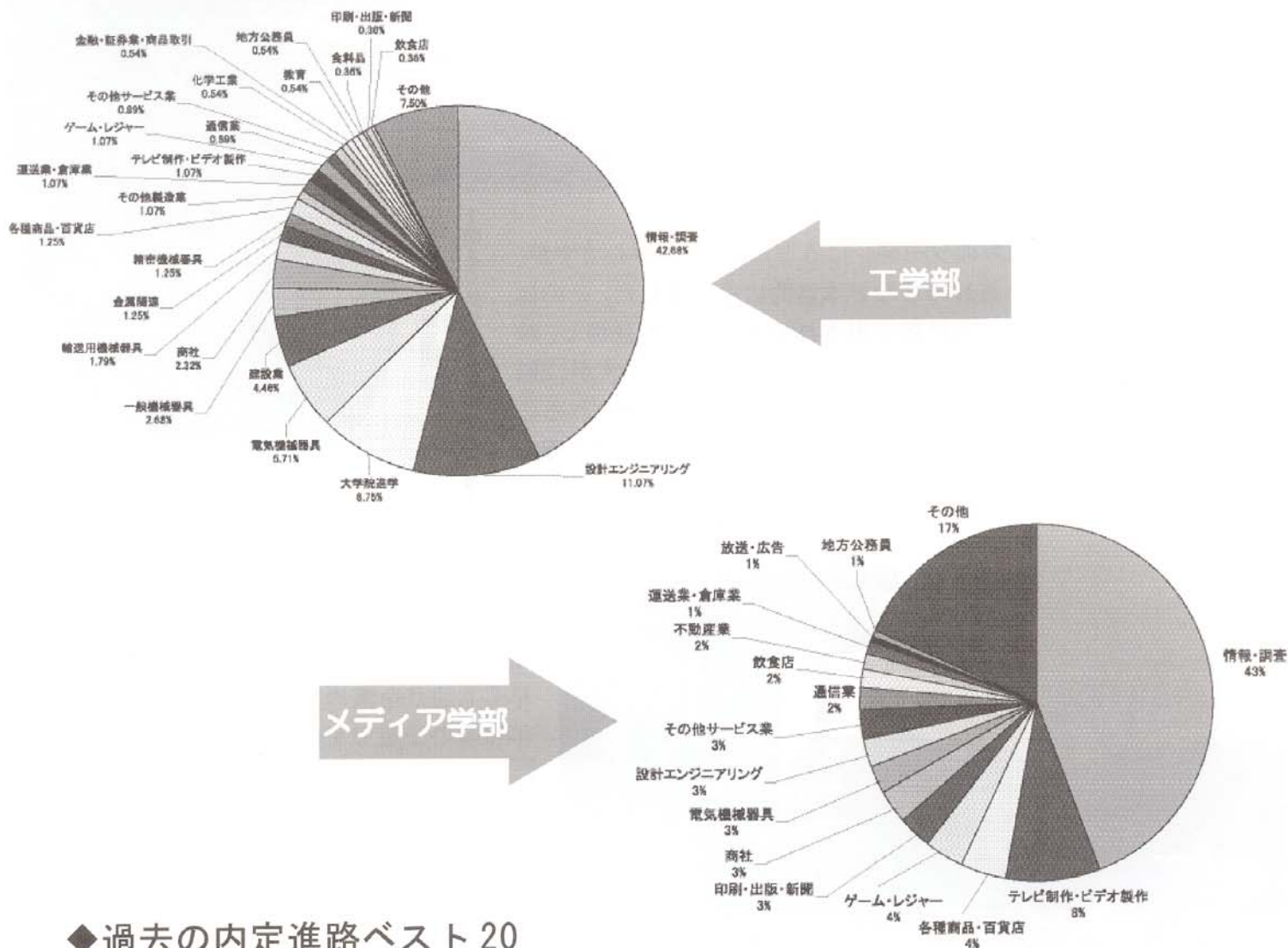
第1、第2学生会館に加えて、今年度新しく第3学生会館が完成しました。今までの学生会館は大学生、専門学校生の共用となっておりましたが、この第3学生会館は専門学校生専用となります。



第1学生会館の室内の様子

新卒業生の進路情報

◆今年度の進路状況



◆過去の内定進路ベスト 20

内定先	過去の実績	今年度実績
日本電気株式会社	69	1
株式会社 日立製作所	59	1
株式会社 東芝	47	0
地方公務員	41	3
富士通株式会社	38	1
NTT株式会社	35	0
富士ソフトABC株式会社	34	12
株式会社 メイテック	33	3
三菱電機株式会社	33	0
株式会社 カトム	31	0
国際システム株式会社	31	1
東芝エンジニアリング株式会社	31	0
東芝デジタルメディアエンジニアリング株式会社	30	0
NTTデータシステム技術株式会社	27	1
日本情報通信コンサルティング株式会社	27	2
松下電器産業株式会社	25	0
NTTアドバンステクノロジー株式会社	25	2
ソフトウェア興業株式会社	22	3
株式会社 日立情報システムズ	22	2
東芝ITコントロールシステム株式会社	21	0

新卒業生紹介

今年度卒業する工学部機械制御工学科の窪田敬一さんとメディア学部の與田厚志さんのお二人に大学生活での思い出などを伺いました。



與田厚志さん
メディア学部（コンテンツプロデュース）
進路先：大学院（メディア学研究科）進学
在学中：同窓会会報作成に携わるなど幅広く活躍



窪田敬一さん
工学部機械制御工学科（一柳研究室）
進路先：日信工業株式会社
在学中：大学祭実行委員会で委員長を務める

■大学生活の思い出

窪田：長野から出てきて、初めて一人暮らしをして友達との付き合い方が変わったなあ。実家にいるときと比べて友達を家に呼ぶ機会が増えたし、それからみんなと食事する機会も増えたよね。

與田：一人暮らしって自由な感じがするから、そこに集まるのが楽しかったな。みんなで一晩中話し込むなんてよくあったね。こんなことは社会人になったら、なかなかできることじゃないと思うよ。

窪田：うん。でも少しだらけたこともあったね。

與田：メ切当日の朝になってみんなで慌ててレポート書いてたりね（笑）

窪田：それから、一人暮らしをして親のありがたさが分かった。高校まではご飯が出てくるのがあたりまえだったけど、今はそれがありがたくて、実家に帰ったときは率先して後片付けを手伝うようになったり。

與田：敬一の実家から送られてくるお米にはみんなお世話になったよな。大学祭のパンフレットに三年連続で「窪田敬一の米」って入っていたくらいだし（笑）



窪田：人とコミュニケーションをとる能力は4年間を通して特に身に付けようと思った。それにはやっぱり課外活動での経験が大きかった。社会に出てどれだけ通用するのかわからないけれど、実行委員をやっている身についたと思うし、人間関係も広がったよ。

與田：今までの課外活動でやってきたことが何らかの形として残るのは嬉しいことだし、これから後輩たちがどんな風にしていってくれるか楽しみだね。それに

課外活動とかサークルとかって、思い入れが強くなるから、卒業してからも「大学に行こうかな」って思える場所になるからね。

窪田：来てみたらサークルなくなったりしてね（笑）

與田：それは寂しいけど、それに代わる新しいものができるのは嬉しいことだよ。



窪田：4年間通って、みなみ野もずいぶん変わったよね。学祭でみなみ野の様子を映像で残してきたけど、どんどん街が発展していくところは、リアルなシムシ

ティータミたい（笑）入学した頃は本当に何もなかったから、ずいぶん生活しやすくなったね。駅の近くのファミレスにはよく研究室のみんなで行ったよ。話が弾んでつい長居しちゃったね。

與田：校内にサクスができたのと本屋（有隣堂）が大きくなったのは嬉しかったな。第2厚生棟もできるし、

どんどん施設も増えて今につくばの学園都市みたいになるんじゃない？

窪田：そうだね。俺は後はコインランドリーさえできてくれたら、学校に住めちゃうけどね（笑）

■今後の目標

窪田：これから勤める会社はプロジェクトとして目標を持っている会社。研究室では自分の知識の少なさを痛感したので、もっと勉強をしたい。そして大学と社会で学んだ知識をプロジェクトの中でどう活かせるかを考えていきたい。

與田：今後は大学院で研究をしながら、「先生」という目標に向かって頑張りたいと思う。

事務局からのお知らせ

会費納入のお願い

卒業生の皆様は全員同窓会となりますが、会費の納入率が芳しくありません。これは同窓会スタッフの宣伝不足等いたらない部分もあったと思いますが、今後の同窓会のより良い活動のために、未納の方は是非この機会に納入をお願いいたします。会費は終身会費で¥40,000となっております。納入は随時受け付けております。

振込用紙はご一報いただけましたら事務局より送付させていただきます。

ご連絡ください

事務局では会員の皆様の現連絡先、実家等連絡先、勤務先をデータとして扱っております。現連絡先、実家等連絡先は会報等の郵便物を確実に皆様にお届けするために、正確な情報を管理いたしたいと考えております。そのため、引越しをされた場合は同窓会事務局までご連絡ください。

また、これらのデータは同窓会にて皆様の現在の状況を把握するほか、在学生の就職活動にとって卒業生の進路は非常に興味深いものとなっております。後輩たちのためにも勤務先、所属等の異動をされた場合にも同窓会事務局までご連絡ください。よろしく願いたします。(個人情報の公開はいたしておりません。)

同窓会 Web サイトのお知らせ


東京工科大学同窓会ではWebサイトを開設いたしております。

ここでは同窓会会則、同窓会の経緯、母校の動き、現役生から見た大学の現在の様子など幅広い情報を見ることが出来ます。

また、このサイトからは証明書関係の申し込みもできますので、是非ご活用ください。

URL <http://www.teu.ac.jp/dosokai/index.html>

訃報



平成14年12月31日工学部情報通信工学科の山田松一教授が亡くなりました。享年62歳でした。ここにご冥福をお祈りいたします。

山田教授は平成6年に着任されてからこれまでに研究室から50名の卒業生がいます。

移転のお知らせ

今まで図書館棟にあった大学事務局の教務課・学生課・就職課が、平成15年度より本部棟に移転いたします。本部棟は正門に一番近い4階建ての建物です。

- ・教務課、学生課・・・2階
- ・就職課・・・・・・・・・・1階

募集

この会報も第3号の発行となりました。今後、一層の内容の充実のために、現在の学内の様子など記事に取り上げて欲しいこと、知りたいことを募集しております。

また、ご意見・ご要望などありましたら下記の宛先までお願いいたします。

連絡・お問い合わせ先

東京工科大学 同窓会事務局

〒192-0982 東京都八王子市片倉1404-1

東京工科大学学生課 担当 鈴木

Tel : 0426-37-2114

Fax : 0426-37-5656

E-mail : dosokai@so.teu.ac.jp

編集後記

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。何とか卒業式に合わせて無事にこの第3号を発行することが出来て編集委員一同胸をなでおろしています。

前号に続いて2回目の編集作業となり、以前よりシンプルではありますが細部までこだわりを持って作業を行うことが出来ました。また前号の反省をふまえ、会員の皆様に現在の工科大の様子をより伝えられるよう写真を多くし、取り上げる内容も増やしてみました。その結果今までより2ページ増の会報となりましたが、いかがでしたでしょうか？

今後は新しい編集員を迎え、同窓会の発展とより充実した会報作成に努めていきたいと思っております。

最後になりましたが、この会報の発行にあたり協力してくださった先生方、事務局の皆様、卒業生の方々、大変お忙しい中どうもありがとうございました。この場を借りて御礼申し上げます。

編集委員 メディア学部3年 新井 絵美子
太田 弘輝